

中学歴史プリント（過去問類似）

幕末・開国

名前

得点

/9

問1 1853年、アメリカ合衆国大統領の国書を携え、4隻の軍艦（黒船）を率いて神奈川県の大津に来航し、日本に開国を強く迫った人物は誰ですか。（2018年 大阪公立入試 類似）

1. ラクスマン 2. ハリス 3. ペリー 4. フェートン

問2 1854年に締結された日米和親条約の内容について、その歴史的背景や性質を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2020年 山口公立入試 類似）

1. アメリカ船の寄港を認め、食料や燃料の供給を約束して鎖国体制を終結させた。 2. 日本に関税自主権がないことを認めさせ、アメリカとの自由貿易を全面的に開始した。 3. 幕府が朝廷の許可である「勅許」を得て調印し、攘夷運動を鎮静化させた。 4. アメリカに対してのみ長崎での独占的な貿易権を与え、他国を排除した。

問3 18世紀後半のイギリスで始まった、蒸気機関などの新技術を用いた機械による生産体制への変革と、その結果19世紀にイギリスが世界経済の中心として呼ばれた名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2023年 大分県公立入試 類似）

1. 産業革命 — 世界の工場 2. 市民革命 — 日の沈まぬ帝国 3. 農業革命 — 穀倉地帯 4. 科学革命 — 世界の市場

問4 1858年、江戸幕府がアメリカの総領事ハリスの要求を受け入れ、大老の井伊直弼によって結ばれた条約について、正しい名称を選びなさい。この条約では、函館・神奈川・長崎・新潟・兵庫の五つの港を開くことや、貿易を開始することが定められました。（2019年 高知公立入試 類似）

1. 日米和親条約 2. 日米修好通商条約 3. 日朝修好条規 4. 日英通商航海条約

問5 1840年に始まったアヘン戦争において、隣国である清がイギリスに敗北したという情報を得た江戸幕府は、これまでの対外政策を転換しました。1842年、それまで出されていた異国船打払令を緩和し、漂着した外国船に対して燃料や水、食料などを与えて穏やかに退去させることを命じた法令を何とといいますか。（2025年 沖縄公立入試 類似）

1. 薪水給与令 2. 武家諸法度 3. 異国船打払令 4. 慶安の御触書

問6 19世紀のアメリカ合衆国では、社会や経済の仕組みをめぐって国内が二分されました。ある歴史的な肖像写真に描かれている第16代大統領リンカーンが直面した、当時の国内状況を説明した文として正しいものはどれですか。（2022年 愛知公立入試 類似）

1. 自由な労働力と国内産業の保護を求める北部の州と、奴隷制を利用した綿花栽培と自由貿易を求める南部の州の間で対立が激化した 2. イギリスからの独立を目指して独立宣言を起草し、植民地軍の総司令官として独立戦争を指揮する中で、国内の意見を一つにまとめた 3. 世界恐慌による深刻な不況を打破するため、ニューディール政策を実施して政府が経済活動に積極的に介入し、失業者の救済に努めた 4. アメリカ大陸とヨーロッパ諸国の相互不干渉を唱えるモンロー宣言を発表し、西欧諸国によるアメリカ大陸への植民地化を阻止した

問7 1825年に出された異国船打払令について、江戸幕府は1842年に方針を大きく転換し、遭難した外国船に燃料や水を与える法令を発しました。この方針転換のきっかけとなった、隣国の清がイギリスとの戦争に敗北した出来事を何とといいますか。（2026年 和歌山公立入試 類似）

1. アヘン戦争 2. 清仏戦争 3. 日清戦争 4. 太平天国の乱

問8 江戸幕府が1854年にアメリカと締結した日米和親条約について、その内容や背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2024年 徳島公立入試 類似）

1. 漂流民の保護や、アメリカ船への薪水（燃料や水）・食料の供給を認めた。 2. アメリカに領事裁判権（治外法権）を認め、日本側の関税自主権を喪失させた。 3. アメリカとの自由な貿易を目的として、新たに5つの港を輸出入のために開放した。 4. 長崎におけるオランダや清との限定的な取引を、そのままアメリカにも適用した。

問9 大老の井伊直弼が「安政の大獄」と呼ばれる大規模な弾圧を強行した歴史的な背景について、最も適切な説明はどれですか。（2018年 大阪公立入試 類似）

1. 天皇の許可を得ないまま独断で条約を結んだことや、将軍の後継者問題をめぐって幕府を批判する反対派を排除するため。 2. 不平等条約の改正を求める民衆の暴動を鎮圧し、江戸の治安を維持するために厳しい罰則を設ける必要があったため。 3. 藩籍奉還や廃藩置県に反対し、武力による倒幕を計画していた薩摩藩や長州藩の指導者を一掃するため。 4. オランダ商館長から開国の勧告を受けたことで、速やかに身分制度を廃止し、西洋風の近代国家を樹立しようとしたため。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 ペリー	アメリカは太平洋航路の寄港地や捕鯨船の補給拠点を確保するため、東インド艦隊司令長官のペリーを日本へ派遣しました。浦賀に来航した4隻の軍艦のうち2隻は蒸気船で、その威圧的な姿から「黒船」と呼ばれ、長年続いた幕府の鎖国政策を揺るがす大きな契機となりました。
問2	答え 1 アメリカ船の寄港を認め、食料や燃料の供給を約束して鎖国体制を終結させた。	日米和親条約の主な目的は、漂流民の保護や船舶への物資補給を認めることにあり、この時点ではまだ貿易（商売）は行わないという取り決めでした。自由貿易の開始や関税自主権の欠如といった不平等な条項が含まれるのは、4年後の1858年に締結された日米修好通商条約です。
問3	答え 1 産業革命 — 世界の工場	18世紀後半のイギリスでは、ワットによる蒸気機関の改良などをきっかけに、手作業から機械による大量生産へと社会が大きく変化しました。これを産業革命と呼びます。イギリスは圧倒的な工業力を背景に、19世紀には「世界の工場」として世界経済の中心的な役割を果たしました。
問4	答え 2 日米修好通商条約	1858年に結ばれたこの条約は、1854年の日米和親条約から一歩進み、本格的な貿易を行うために締結されました。箱館（函館）、神奈川（横浜）、長崎、新潟、兵庫（神戸）の五港を開港することが決められましたが、朝廷の許しを得ないまま調印されたため、後の尊王攘夷運動が激化するきっかけともなりました。
問5	答え 1 薪水給与令	アヘン戦争での清の敗北は、当時の江戸幕府に大きな衝撃を与えました。強大な軍力を持つイギリスとの武力衝突を避けるため、幕府は1825年に出していた、外国船を無差別に攻撃して追い払う「異国船打払令」を事実上撤回しました。これに代わって、人道的な観点から「薪（まき）」や「水」などの補給を認める「薪水給与令」を発令し、対外的な緊張を和らげようとした。
問6	答え 1 自由な労働力と国内産業の保護を求める北部の州と、奴隷制を利用した綿花栽培と自由貿易を求める南部の州の間で対立が激化した	アメリカ合衆国は19世紀、工業化を進め保護貿易を望む北部と、奴隷制を基盤とした綿花プランテーションを行い自由貿易を望む南部の間で対立が深まっていました。奴隷制の拡大に否定的なリンカーンが大統領に当選したことがきっかけとなり、南部諸州が連邦を離脱して南北戦争が勃発しました。彼はこの国難において、合衆国の統一を維持するために尽力しました。
問7	答え 1 アヘン戦争	隣国である清がアヘン戦争（1840年～）でイギリスに大敗したという情報は、長崎の出島を通じて幕府に伝わりました。当時、日本を訪れる外国船を無条件で攻撃する「異国船打払令」を採用していましたが、清のような大国が敗れたことに衝撃を受けた幕府は、イギリスなどの列強を刺激して武力衝突に発展することを避けるため、強硬な姿勢を緩和しました。
問8	答え 1 漂流民の保護や、アメリカ船への薪水（燃料や水）・食料の供給を認めた。	ペリーの来航目的の一つは、当時北太平洋で行っていた捕鯨船などの寄港地を確保することでした。そのため、1854年の日米和親条約は「通商（貿易）」ではなく、船の修理や補給、遭難者の救助を主な目的としています。領事裁判権や関税自主権の欠如といった不平等な内容は、1858年の日米修好通商条約で定められた事項であり、和親条約の段階ではまだ本格的な貿易は始まっていません。
問9	答え 1 天皇の許可を得ないまま独断で条約を結んだことや、将軍の後継者問題をめぐって幕府を批判する反対派を排除するため。	井伊直弼は、日米修好通商条約を勅許なしに調印したことで、尊王攘夷派から激しい批判を浴びていました。また、13代将軍・徳川家定の次の跡継ぎをめぐる争い（将軍継嗣問題）においても、強引に徳川慶福（のちの家茂）を擁立したため、反対派との対立が深まっていました。これらの批判勢力を一掃し、幕府の権威を立て直すために安政の大獄が引き起こされ、吉田松陰などの志士や公卿、大名が処罰されました。